

pickup!

# まくらがの春



## 第48回 古河桃まつり

春の訪れを告げる「第48回古河桃まつり」が3月16日～31日まで古河公方公園で開催されました。約1700本の色鮮やかなハナモモのほか、菜の花も同時期に見頃を迎え、園内をピンクと黄色に染め上げました。

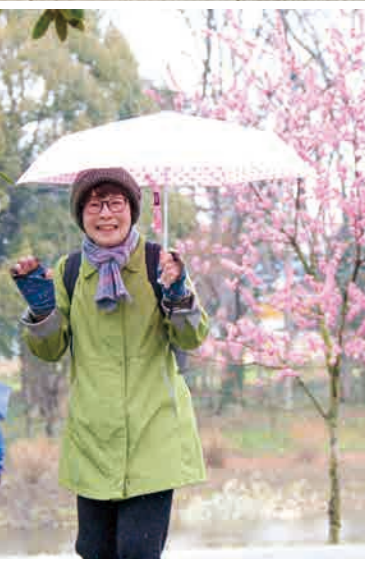
開園日には、昨年に続き手筒花火31発の放揚を実施。また期間中は、ダンスや歌謡ショーなどステージイベントのほか、公方茶屋や熱気球、人力車などの体験イベントも行われ、6人の古河桃むすめが大勢の来園者を笑顔で出迎えました。



## 第25回 花桃ウォーク

「第25回古河まくらがの里・花桃ウォーク」を3月23日に開催し、北は北海道室蘭市から南は福岡県苅田町まで、全国から411人が参加しました。

参加者は、古河歴史博物館や古河文学館など市内の歴史ある街並みを歩くコースと、古河の名所や旧跡を巡るコースから好きなコースを選択。当日はあいにくの天気でしたが、家族や友人たちとハナモモが咲く街並みを眺めながら、ウォーキングを楽しみました。



## さくらまつり2024

3月30日・31日、サンワ設計ネーブルパークふれあい広場で「古河さくらまつり2024」が開催されました。

例年より開花が遅く、園内の桜、約500本は咲き始めでしたが、両日ともに大勢の花見客が来園。ステージではキャラクターショーやフラダンスなどのイベントが催され、会場は大いににぎわいを見せていました。

来園者は模擬店のグルメを堪能したり、園内を散策したりするなど、暖かな春の一日を楽しんでいました。

